

交付図書の訂正について

令和7年3月26日付けで入札公告を行った「(工事名) 道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の入札公告についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、入札公告をご確認ください。

令和7年6月4日

契約責任者

東日本高速道路株式会社北海道支社

支社長 堀 圭 一

【訂正図書】

・09_【割掛対象表参考内訳書】道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事

・②【設計図】道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください

正誤表(1)

工事件名) 道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事

修正箇所

正誤区分

誤		<div>割掛対象表参考内訳書 1 / 5</div> <div>【 共 通 仮 設 費 】</div> <table><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳 (参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (土 工)</td><td>土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：4 台-4 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：2 台-2 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (構 造 物 掘 削)</td><td>構造物掘削工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：4 台-5 往復 クラムシェル 0.6 m級：1 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：2 台-2 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 50t～55t 級：1 台-1 回</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (自 工 区 外 盛 土 場)</td><td>自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：1 台-1 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (橋 梁 下 部 工)</td><td>橋梁下部工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-2 往復 全周回転式掘削機 (径 1.5m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：3 台-3 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：2 台-2 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 60t～65t：1 台-1 回</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (オープンケーソン)</td><td>オープンケーソンで使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 80t 級：2 台-2 往復 クラムシェル 1.0 m級：2 台-2 往復</td><td></td></tr></table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (土 工)	土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：4 台-4 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：2 台-2 往復	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (構 造 物 掘 削)	構造物掘削工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：4 台-5 往復 クラムシェル 0.6 m級：1 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：2 台-2 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 50t～55t 級：1 台-1 回	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (自 工 区 外 盛 土 場)	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：1 台-1 往復	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (橋 梁 下 部 工)	橋梁下部工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-2 往復 全周回転式掘削機 (径 1.5m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：3 台-3 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：2 台-2 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 60t～65t：1 台-1 回	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (オープンケーソン)	オープンケーソンで使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 80t 級：2 台-2 往復 クラムシェル 1.0 m級：2 台-2 往復	
	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																						
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (土 工)	土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：4 台-4 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：2 台-2 往復	—																							
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (構 造 物 掘 削)	構造物掘削工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：4 台-5 往復 クラムシェル 0.6 m級：1 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：2 台-2 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 50t～55t 級：1 台-1 回	—																							
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (自 工 区 外 盛 土 場)	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：1 台-1 往復	—																							
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (橋 梁 下 部 工)	橋梁下部工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-2 往復 全周回転式掘削機 (径 1.5m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：3 台-3 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：2 台-2 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 60t～65t：1 台-1 回	—																							
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (オープンケーソン)	オープンケーソンで使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 80t 級：2 台-2 往復 クラムシェル 1.0 m級：2 台-2 往復																								
割掛対象表 参考内訳書 1 / 5																										

正		<div>割掛対象表参考内訳書 1 / 5</div> <div>【 共 通 仮 設 費 】</div> <table><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳 (参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (土 工)</td><td>土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：4 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：2 台-1 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (構 造 物 掘 削)</td><td>構造物掘削工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：7 台-1 往復 クラムシェル 0.6 m級：1 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：2 台-1 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 50t～55t 級：1 台-1 回</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (自 工 区 外 盛 土 場)</td><td>自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：1 台-1 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (橋 梁 下 部 工)</td><td>橋梁下部工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-1 往復 全周回転式掘削機 (径 1.5m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：3 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：2 台-1 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (オープンケーソン)</td><td>オープンケーソンで使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 バケット付 (1.0 m級) クローラークレーン 80t 級：2 台-2 往復</td><td>—</td></tr></table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (土 工)	土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：4 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：2 台-1 往復	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (構 造 物 掘 削)	構造物掘削工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：7 台-1 往復 クラムシェル 0.6 m級：1 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：2 台-1 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 50t～55t 級：1 台-1 回	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (自 工 区 外 盛 土 場)	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：1 台-1 往復	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (橋 梁 下 部 工)	橋梁下部工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-1 往復 全周回転式掘削機 (径 1.5m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：3 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：2 台-1 往復	—	工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (オープンケーソン)	オープンケーソンで使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 バケット付 (1.0 m級) クローラークレーン 80t 級：2 台-2 往復	—	
	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																							
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (土 工)	土工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：4 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：2 台-1 往復	—																								
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (構 造 物 掘 削)	構造物掘削工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：7 台-1 往復 クラムシェル 0.6 m級：1 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 クローラークレーン 50t～55t 級：2 台-1 往復 ○工事区内移動 クローラークレーン 50t～55t 級：1 台-1 回	—																								
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (自 工 区 外 盛 土 場)	自工区外盛土場で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 湿地ブルドーザ 20t：1 台-1 往復	—																								
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (橋 梁 下 部 工)	橋梁下部工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-1 往復 全周回転式掘削機 (径 1.5m 据置式)：1 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：3 台-1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 全周回転式掘削機 (径 1.2m 据置式)：2 台-1 往復 クローラークレーン 60t～65t：2 台-1 往復	—																								
工 事 用 機 械 分 解 組 立 費 (オープンケーソン)	オープンケーソンで使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 バケット付 (1.0 m級) クローラークレーン 80t 級：2 台-2 往復	—																								

正誤表(2)

工事件名) 道東自動車道 トマム南富良野地区下部工工事

修正箇所		正誤区分																																																								
誤	割掛対象表 参考内訳書 2 / 5	割掛対象表参考内訳書 2 / 5																																																								
		<table><tr><td>工所用機械分解組立費 (鋼管擁壁工)</td><td>鋼管擁壁工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 150t 級：1 台－1 往復</td><td>○</td></tr><tr><td>工所用機械分解組立費 (地盤改良工)</td><td>地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 0.8m3 バックホウ (トレンチャ式)：1 台－1 往復</td><td>－</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 A 1)</td><td>構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 A 3)</td><td>構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材 (鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 A 4)</td><td>構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 B 1)</td><td>構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 B 2)</td><td>構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 C 1)</td><td>構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 C 2)</td><td>構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 C 3)</td><td>構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>土質等試験費</td><td>施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用をいう。</td><td>試験項目： 「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」 試験回数：1 回</td><td>－</td></tr><tr><td>地質調査等費 (平板載荷試験)</td><td>平板載荷試験に要する費用をいう。</td><td>橋台、深礎杭 平板載荷試験：3 箇所 補強土壁工 平板載荷試験：1 箇所</td><td>－</td></tr><tr><td>アンカー工の多サイクル 確認試験費 (構造物掘削特殊部)</td><td>構造物掘削特殊部で使用する土留めのアンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。</td><td>12 箇所</td><td>－</td></tr></table>	工所用機械分解組立費 (鋼管擁壁工)	鋼管擁壁工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 150t 級：1 台－1 往復	○	工所用機械分解組立費 (地盤改良工)	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 0.8m3 バックホウ (トレンチャ式)：1 台－1 往復	－	仮設材等運搬費 (特殊部 A 1)	構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 A 3)	構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材 (鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 A 4)	構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 B 1)	構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 B 2)	構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 C 1)	構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 C 2)	構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 C 3)	構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材の運搬費	○	土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用をいう。	試験項目： 「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」 試験回数：1 回	－	地質調査等費 (平板載荷試験)	平板載荷試験に要する費用をいう。	橋台、深礎杭 平板載荷試験：3 箇所 補強土壁工 平板載荷試験：1 箇所	－	アンカー工の多サイクル 確認試験費 (構造物掘削特殊部)	構造物掘削特殊部で使用する土留めのアンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。	12 箇所	－	正	割掛対象表 参考内訳書 2 / 5	割掛対象表参考内訳書 2 / 5	
工所用機械分解組立費 (鋼管擁壁工)	鋼管擁壁工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 150t 級：1 台－1 往復	○																																																							
工所用機械分解組立費 (地盤改良工)	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 0.8m3 バックホウ (トレンチャ式)：1 台－1 往復	－																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 A 1)	構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 A 3)	構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材 (鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 A 4)	構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 B 1)	構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 B 2)	構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 C 1)	構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 C 2)	構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 C 3)	構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用をいう。	試験項目： 「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」 試験回数：1 回	－																																																							
地質調査等費 (平板載荷試験)	平板載荷試験に要する費用をいう。	橋台、深礎杭 平板載荷試験：3 箇所 補強土壁工 平板載荷試験：1 箇所	－																																																							
アンカー工の多サイクル 確認試験費 (構造物掘削特殊部)	構造物掘削特殊部で使用する土留めのアンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。	12 箇所	－																																																							
<table><tr><td>工所用機械分解組立費 (鋼管擁壁工)</td><td>鋼管擁壁工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 150t 級：1 台－1 往復 クローラークレーン 70 t 級：1 台－1 往復</td><td>○</td></tr><tr><td>工所用機械分解組立費 (地盤改良工)</td><td>地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 0.8m3 バックホウ (トレンチャ式)：1 台－1 往復</td><td>－</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 A 1)</td><td>構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 A 3)</td><td>構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材 (鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 A 4)</td><td>構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 B 1)</td><td>構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 B 2)</td><td>構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 C 1)</td><td>構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 C 2)</td><td>構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設材等運搬費 (特殊部 C 3)</td><td>構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材の運搬費</td><td>○</td></tr><tr><td>土質等試験費</td><td>施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用をいう。</td><td>試験項目： 「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」 試験回数：1 回</td><td>－</td></tr><tr><td>地質調査等費 (平板載荷試験)</td><td>平板載荷試験に要する費用をいう。</td><td>橋台、深礎杭 平板載荷試験：3 箇所 補強土壁工 平板載荷試験：1 箇所</td><td>－</td></tr><tr><td>アンカー工の多サイクル 確認試験費 (構造物掘削特殊部)</td><td>構造物掘削特殊部で使用する土留めのアンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。</td><td>12 箇所</td><td>－</td></tr></table>	工所用機械分解組立費 (鋼管擁壁工)	鋼管擁壁工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 150t 級：1 台－1 往復 クローラークレーン 70 t 級：1 台－1 往復	○	工所用機械分解組立費 (地盤改良工)	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 0.8m3 バックホウ (トレンチャ式)：1 台－1 往復	－	仮設材等運搬費 (特殊部 A 1)	構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 A 3)	構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材 (鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 A 4)	構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 B 1)	構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 B 2)	構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 C 1)	構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 C 2)	構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材の運搬費	○	仮設材等運搬費 (特殊部 C 3)	構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材の運搬費	○	土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用をいう。	試験項目： 「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」 試験回数：1 回	－	地質調査等費 (平板載荷試験)	平板載荷試験に要する費用をいう。	橋台、深礎杭 平板載荷試験：3 箇所 補強土壁工 平板載荷試験：1 箇所	－	アンカー工の多サイクル 確認試験費 (構造物掘削特殊部)	構造物掘削特殊部で使用する土留めのアンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。	12 箇所	－						
工所用機械分解組立費 (鋼管擁壁工)	鋼管擁壁工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 クローラークレーン 150t 級：1 台－1 往復 クローラークレーン 70 t 級：1 台－1 往復	○																																																							
工所用機械分解組立費 (地盤改良工)	地盤改良工で使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 0.8m3 バックホウ (トレンチャ式)：1 台－1 往復	－																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 A 1)	構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 1 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 A 3)	構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材 (鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 3 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 A 4)	構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 A 4 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 B 1)	構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材 (H型鋼等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 1 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 B 2)	構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 145km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 B 2 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 C 1)	構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 1 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 C 2)	構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 2 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
仮設材等運搬費 (特殊部 C 3)	構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材 (H型鋼、鋼矢板等) の運搬に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 150km (片道)】 ・構造物掘削 特殊部 C 3 で使用する仮設材の運搬費	○																																																							
土質等試験費	施工管理要領に記載されている項目以外の試験に要する費用をいう。	試験項目： 「JGS0172-2009 凍上性判定のための土の凍上試験方法」 試験回数：1 回	－																																																							
地質調査等費 (平板載荷試験)	平板載荷試験に要する費用をいう。	橋台、深礎杭 平板載荷試験：3 箇所 補強土壁工 平板載荷試験：1 箇所	－																																																							
アンカー工の多サイクル 確認試験費 (構造物掘削特殊部)	構造物掘削特殊部で使用する土留めのアンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。	12 箇所	－																																																							

正誤表(3)

修正箇所	正誤区分
<p>設計図 (のり面工) (17/20)</p>	<p>誤</p>
	<p>正</p>